



# 学校だより 1月号

～自分大好き 友だち大好き 共に学ぶ子 実践する子～  
http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/morinodai/



## 新たな年に新たな気持ちで

学校長 酒井 浩明

### 新年 明けましておめでとうございます

この年始は穏やかな天候に恵まれ、平成31年を新たな気持ちでお迎えのことと思います。昨年よりの保護者、地域の皆様方の本校の教育活動へのご理解とご協力に対し、深く感謝を申し上げます。

また、昨年末には、「皆様の声を学校教育へ」アンケートへのご協力をいただきありがとうございます。

今回から紙による調査ではなく、PCやスマートホン等からの調査としましたので、**昨年度までとは単純に比較できません**が、概ねよい評価をいただきました。

詳細は後日としますが、結果を平成28年度と比較すると、**学校教育目標や方針を伝える(+13)授業の工夫(+5)学校が楽しい(+5)の項目で大きくプラスの評価**となり、とてもうれしく思いました。

さて、年末年始は、親戚等とのかかわりや、日本の伝統的な習慣や文化に触れる機会も多くあり、子どもたちも私たちが、日本を改めて感じ意識したのではないのでしょうか。

私は、海外の方と深い仕事をしたり、住んだりしたことがないので、メディアでつくられたイメージなのかもしれませんが、テレビを見ていて、日本を感じる事が多くあります。

古くは、「プロジェクトX」。最近では、ドラマ「下町ロケット」、「ガリバー」や「和風総本家」などで職人的な仕事をする人の姿を見ると、日本を感じるだけでなく、すごいなと感心してしまいます。

そして、小学校教職員の仕事も、そんな職人的な側面があり、教師も子どもとともに仕事の中で成長してくる部分が大きくあると思うのです。

さて、皆様はどんなことに、日本を意識されますか？

話は変わりますが、**昨年の11・12月に4年生の次のような姿が見られました。**

子どもたち数名が総合的な学習の延長で、児童支援専任や教務主任が登校前に行って、**学校の西側の森の台信濃谷公園のごみ拾いを1週間**行っていました。

そして、気が付いたことをもとに、**放課後の公園の使い方（ごみを捨てないようにしよう）を各学級に話に行く**ことができました。

また、**放課後のロケット公園の使い方の具体的な問題点に気付いた**子どももおり、その子が書いた、「公園の使い方や道の歩き方、社会のルールを守れているのかを見直して、よりよい森の台小とつくりよう」と呼びかける手紙を各学級で読み、指導をすることもできました。

学校教育目標の**進んで人のためになる行動の取れる子（公よりよい生活について考える子（開）**につながる、**高学年に一步近づいている**うれしい姿です。

### <1月の生活目標>

- ・新しい気持ちでめあてをもとう
- ・外で元気に遊ぼう
- ・（つくってくださった人に）

感謝の気持ちをもって食事をしよう

1月から3月は、子どもたちにとって一年間のまとめをし、**新しい学年に進級、進学する心構えを育てる意味でも大切にしたい時期**です。

年末に生活や学習で課題となっていたことや、できていたことなどから進級・進学を視野に入れて、**お子さんにめあてを考えさせては**いかがでしょう。



<校舎西花壇のマンリョウの実>

## 1月行事予定



日	曜日	児童活動・行事
1	火	元旦
2	水	年始休業日
3	木	年始休業日
4	金	学校開庁日
5	土	
6	日	冬季休業終了
7	月	朝会 午前授業12:15下校 発育測定(4・5・6年:保健室) 学校カウンセラー(AM)
8	火	午前授業12:15下校 発育測定(1・2・3年:保健室)
9	水	給食開始 長縄週間(～15日) 校内書き初め3・5年:体育館
10	木	校内書き初め4・6年:体育館
11	金	委員会活動
12	土	
13	日	(台村・森の台:どんど焼き) (寺山町:放水訓練・もちつき)
14	月	成人の日
15	火	給食週間 校内書写展(～25日まで) 発育測定(8組:保健室) 5・6年ネット上安全教室
16	水	集会(長縄) 中山中職業体験① 研究会のため短縮午前授業給食あり 13:00下校
17	木	中山中職業体験② 学校カウンセラー(PM)
18	金	1年昔遊び交流会 クラブ活動⑨
19	土	
20	日	
21	月	朝会 6年お筆教室① 学校カウンセラー(AM)
22	火	6年お筆教室② 1年幼保小交流会①
23	水	音楽集会(2年発表) 1年幼保小交流会② 代表委員会
24	木	
25	金	委員会活動(2月分)
26	土	地域作品展搬入・展示予定 (～30日)
27	日	
28	月	朝会 1年幼保小交流会③
29	火	
30	水	集会(ふれあい) 新入生保護者説明会 学校カウンセラー(PM)
31	木	3年川和郷土資料館見学①

## お知らせ



### 校内書き初め展

新年を迎え、心新たな気持ちで書き初めを行います。1、2年生は各教室で、3～6年生は体育館で実施します。

9日(水)3・5年  
10日(木)4・6年

児童の作品は、下記日程で各教室の廊下を中心に掲示します。ぜひご覧ください。

〈期間〉 15日(火)～25日(金)  
〈時間〉 8:30～14:30  
(ただし16日・25日は13:00まで)

### 中山中学校区地域作品展

中山中学校区の児童・生徒の作品の発表の場として地域作品展を実施します。ぜひ、ご観覧ください。後日、お知らせを配布します。

<日時> 1月26日(土)～30日(水)  
<場所> ラブニール会館

### 避難訓練(地震;授業中予告なし)

予告なしの避難訓練を今月と来月に行います。普段の訓練と同じように、素早く避難できるといいです。

### 緑区一斉授業研究会 16日(水)

緑区小学校授業研究会のため短縮時程で給食後13:00下校になります。

### ★学校カウンセラー 八田先生来校日

7日(月) AM 17日(木) PM  
21日(月) AM 30日(水) PM

ご相談のある方は、事前に副校長または児童支援専任田後教諭までご連絡ください。

(TEL 931-2047)

### ★2月初めの主な行事予定

- 1日(金) 3年川和郷土資料館見学②  
クラブ見学5・6校時(3年以上)
- 4日(月) 5年日産造浜工場見学
- 6日(水) 代表委員会
- 7日(木)・8日(金) 横浜市学力・学習状況調査(午前授業)
- 12日(火) 第2回学校保健委員会
- 15日(金) 個別支援級合同学習発表会

# 1年生

～じぶんのせいちょうをふりかえって～



どんぐりでともだちがたのしめるあそびをつくることをがんばった。

さんすうがすきで、べんきょうしたらあんざんができるようになったし、ひらがなもきれいにかけるようになった。

さいしょはやさいがたべられなかったけれど、たべられるようになった。

じゅぎょうでともだちにおしえてあげたり、手をあげられるようになったりしたからよかったとおもいました。

# 2年生

～がんばったよ～



ぼくは、九九をがんばりました。毎日、家でわすれずにれんしゅうして、9のだんまで合かくしました。つかかかったりしたけれど、毎日やっていればできるようになりました。九九だけじゃなくて、もっといろいろなこともがんばればできると思います。

ぼくは、ならっているプールをがんばりました。クロール25m、3回に1回のこきゅうで合かくして、とてもうれしくて、つきはひらおよぎとバタフライです。できれば3年生になる前に100mおよげるようになります。高いかべだけど、のりこえたいです。

わたしは、九九がすぐ言えませんでした。「どうしよう。みんな先にすすんでいってる。」と思っていました。でも、れんしゅうをつづけていたら、お母さんが「大じょうぶだから、おちついてやりな。」と言ってくれて、「いいね。」にかわってました。それで、みんなといっしょにすすんでいけるようになりました。

# 3年生

～楽しかったとうふ作り～



ぼくが東屋さんの話を聞いてびっくりしたことが2つあります。1つ目はとうふ1丁に使われている大豆が364粒だということです。こんなたくさん大豆が使われていることにびっくりしました。2つ目は1日にとうふを500丁も作っていることです。給食でとうふがでるときは、もっとたくさんとうふを作るそうです。ぼくは人の手やきかいを使って作ることで、早くたくさんのおいしいとうふが作れるのだと考えました。

わたしは東屋さんのとうふ作りを通して、とうふに使う大豆の数や、きな粉のつくり方などを知ることができました。そのなかでも東屋さんがずっと同じ大豆を使っていることにおどろきました。東屋さんはとうふのプロなので、同じ大豆を使うことでいつも同じ味になるように作っていることが分かりました。とうふ作りへの気持ちがすごいと思いました。

# 4年生

人権週間 ～いじめについて考えたこと～



人は、なんでいじめをするのだろう、いじめなんてなければいいのに。相手はすごく苦しむのに、いじめた人は、自分がいじめられたらと考えたことがあるのでしょうか。たとえ遊び半分でも、いじめをやってはいけないと思います。人は、少しの悪口にも傷ついてしまいます。ちょっとしたいたずらだと思ってやったことでも、された人の心は、すごく悲しいのです。

いじめをした人はすぐにいじめたことを忘れるけど、された人の心にはずっと残っていて、ちょっとしたことでその記憶がよみがえります。「ひびの入ったコップを直すのは、すごく時間がある」という内容が出てきたけれど、コップも心も一度ヒビが入ると簡単には治らないので、いじめをしている人には、そういう人の気持ちを分かってもらいたいと思いました。

# 5年生

～わら細工体験から感じたこと～



私たちが育てた稲で、しめなわをつくりました。ねじねじにして、くるんと右回りするのが、手こずりました。むずかしかったけど、上手にできました。教えてくださったボランティアのお母さん方や、四季の森公園の方々に、お礼を言えてよかったです。この伝統を守り続けていきたいなと思いました。

自分たちが育てた稲が大きくなって、リースになると思いませんでした。こつがわかって、かざりつけも上手にできて、とても楽しかったです。昔の人は、わらでくつとか、そうりをつくっていたと知ったので、農家のおじいちゃんに教えてもらって、つくりたいです。

稲のわらが生活にも利用されていることにおどろきました。稲作体験を手伝ってくれた人たちへの感謝の気持ちをもってやりました。これからは、米をつくっている農家さんのことを思いながら、米を残さずに食べたいです。

# 6年生

～ラグビー選手学校訪問で学んだこと～



自分が今までやってきたことを信じることで、いつも以上の力を発揮することができます。しかし、自分を信じきれないと力を発揮することができないことを学びました。

自信とは、何か成功しなければもてないものではなく、自分で自分を信じ込ませることでもてるものであると教わりました。

# 8・9・10組

～音楽集会のこと～



ぼくは、12月の音楽集会にでました。体育館で練習をしたので、本番でも歌えました。どきどきしたけど、できて良かったです。